

# 京都大学新聞

学生団体 京都大学新聞社  
京都府京都市左区吉田  
京都大学構内  
(761) 2054 直通  
(771) 8111 (内線2441)  
編集・京都3909  
(1部30円 1年間1,000円)

青年会・新年会の御相談  
承ります  
割きよす  
鎌田理雄・青木・テンプ  
〒606 今出川上ル  
TEL 761-2200  
5117  
5118  
5119  
(231)  
(232)  
(233)



教育シンポジウムII

## 教育闘争の新たな地平

「教育闘争の新たな地平」をめぐって、本学内外で議論が展開されている。この議論は、単なる教育行政の批判にとどまらず、社会構造の変革と教育のあり方に関する深い考察を含んでいる。特に、足立高校の定時制問題や、処分粉砕闘争の経緯が、この議論の重要な契機となっている。

### 足立高校定時制

足立高校の定時制問題が、教育界に大きな波紋を起している。この問題は、単なる教育制度の改革にとどまらず、社会の階級と教育の機会均等に関する重要な課題を浮き彫りにしている。関係者からは、定時制の存続と改善の両面から議論が展開されている。

### 処分粉砕闘争

処分粉砕闘争は、教育界の歴史に刻み込まれた重要な出来事である。この闘争は、教育行政の恣意性に対する抗議の表れであり、教育者の権利と責任に関する重要な問いを投げかけた。その経緯と意義は、現在もなお議論の的となっている。

### ハンスト闘争

ハンスト闘争は、学生運動の重要な一環として位置づけられている。この闘争は、学生自身の権利と自由を主張する過程を通じて、社会意識の成熟を促している。その過程で示された闘争のあり方は、今後の学生運動に重要な教訓を残している。

### 休職処分に抗し

休職処分に抗する動きは、教育界の労働環境改善を促している。この動きは、単なる待遇向上の要求にとどまらず、教育者の職業的尊厳と労働条件に関する根本的な課題を提起している。関係者からは、適切な対応が求められている。

### 自主講座

自主講座の開催は、教育の多様性を促進している。この講座は、従来の正規の授業では学べない分野や、個人の興味に基づいた学習の機会を提供している。関係者からは、自主講座のさらなる充実が期待されている。

### 定高生との接触

定高生との接触は、教育の機会均等を促進している。この接触は、定時制高校生と大学生との交流を通じて、互いの生活と学習環境を理解し合う機会を提供している。関係者からは、このような交流のさらなる促進が期待されている。



教育シンポジウムIIの行なわれた東大駒場900番教室

## 教育委の休職処分に抗し 自主講座、ハンスト闘争へ

教育委員会が決定した休職処分に対し、関係者からは強い抗議の声が挙がっている。この処分は、教育者の権利を侵害するものであり、関係者からは、適切な対応が求められている。また、自主講座やハンスト闘争などの活動も、教育界の現状に対する抗議の表れとして位置づけられている。

### 自主講座

自主講座の開催は、教育の多様性を促進している。この講座は、従来の正規の授業では学べない分野や、個人の興味に基づいた学習の機会を提供している。関係者からは、自主講座のさらなる充実が期待されている。

### ハンスト闘争

ハンスト闘争は、学生運動の重要な一環として位置づけられている。この闘争は、学生自身の権利と自由を主張する過程を通じて、社会意識の成熟を促している。その過程で示された闘争のあり方は、今後の学生運動に重要な教訓を残している。

### 休職処分に抗し

休職処分に抗する動きは、教育界の労働環境改善を促している。この動きは、単なる待遇向上の要求にとどまらず、教育者の職業的尊厳と労働条件に関する根本的な課題を提起している。関係者からは、適切な対応が求められている。

### 定高生との接触

定高生との接触は、教育の機会均等を促進している。この接触は、定時制高校生と大学生との交流を通じて、互いの生活と学習環境を理解し合う機会を提供している。関係者からは、このような交流のさらなる促進が期待されている。

### 教育シンポジウムII

教育シンポジウムIIは、教育界の現状と未来に関する重要な議論の場となった。このシンポジウムでは、関係者から多くの貴重な意見が述べられ、教育のあり方に関する深い考察が展開された。

### 教育闘争の新たな地平

教育闘争の新たな地平を拓くためには、関係者一丸となって取り組む必要がある。この闘争は、単なる教育行政の批判にとどまらず、社会構造の変革と教育のあり方に関する深い考察を含んでいる。関係者からは、さらなる議論と行動が求められている。



報告する庄司 恵雄氏

# 京都大学新聞

## 縮刷版

昭和史・京大とは何かを問う者に必読の書  
大正14年創刊号より全紙を収録

全6巻 完結

発行所 京都市左区吉田本町京大構内 京大新聞社  
京都大学新聞縮刷版発行委員会 TEL 075-724

京都大学新聞縮刷版発行委員会編

